

関西太地会だより

中学生の頃、将来仕事をする時は「後世に形として残る仕事をしたい」と思いました。家が貧乏だったので、大学進学は諦め新宮高等学校土木科に入学し昭和三十三年に卒業して、その頃は未だ電化されていない紀勢線を汽車に乗り大阪の汽車製造株式会社（通称・汽車会社・現・川崎重工株式会社）に就職しました。配属は「橋梁設計課」で、こ



■ 汽車会社

精神で頑張ります。歳をとると先の事より若いころの事を思う方が多くなつてきました。以下、歩んできた仕事をのことを書かせてもらいます。

太地町の皆さんこんにちは、私は【関西太地会】の現会長「長田敏」の前任をしていました、「福嶋」です。

関西太地会はコロナ禍の影響で現在は活動を休止していますが、今年あたりから活動出来るよう期待しています。

町長さんをはじめ役場・公民館の関係者・町民の皆さんのご支援で関西太地会は活動を続けていますので今後も宜しくお願ひ申し上げます。

今年は生まれた昭和十四年を含め八度目の年男（卯男）になります。これからも私の好きな言葉「随所に主となる」注・一休さんで有名な京都の大徳寺の坊さんの本（平常

金華橋



關門橋



海峡架橋の実現のため実橋で工法を検証することになりました。当時、四国の吉野川上流の大歩危小歩危のさらに上流の支流で早明浦ダムの建設が始まっていてその湖面橋で実証することになり設計を担当しました。

日本も池田首相の所得倍増政策のもと高度成長期に入り海峡架橋への期待が高まり始めました。技術的にも架橋出来るという結論になり、これから橋梁技術の発展のため出向で来ていた人達も出向元の了解を得て離職し新会社を設立することになり「長大橋設計センター」として出発しました。

昭和三十年代後半日本の技術で海峡を渡る長径間橋梁の建設可能性研究が東京の建設コンサルタンツで始まり、そこに橋梁製作会社の技術者が派遣され研究が始まりました。汽車会社からは私が出向を命じられ、二年間程勉強させてもらいました。

とされていてこれを克服したこと、又広い幅員を二シエルの一箱桁で構成したこと（当時としては画期的な橋でした。

工事はストランド工法が採用されました。タワーも外から見ると何もありませんが、内部はいくつかの部屋に分かれていて基礎部分付近から塔頂に行けるエレベーターの有る部屋や点検のため昇降する梯子を設置した部屋等が有ります。床と天井の間は3m程で区切られ梯子取り付け部付近にマンホールを開けて行き来出来るようにしています。主径間と側径間の間(タワー付近)は温度変化によつて橋が伸縮するので交通の支障にならないように特殊な伸縮装置(雨水で錆びないような鋼で製作しています)を設けています。

関門橋に携わったあとでは、本州四国連絡橋の三ルートの仕事をさせてもらいました。



瀬戸大橋

島を結ぶ橋で主径間は世界一の長さをほこります。当初は道路鉄道併用橋で計画されましたが、道路専用橋として供用されています。塔頂に登ってツアーモリありますので機会があれば登つてみてください。素晴らしい景観に感動すると思います。高所恐怖症の方は遠慮してください。

■和歌山県の橋

日高地方にある由良港に架かるトラス橋・新宮から熊野大社に行く道路の新宮高校の近くのトンネルと橋・新宮勝浦道路の佐野のショッピングセンターの山側に架かる木之本高架橋等を手がけました。

尾道今治を結ぶルートで、自動車道・自転車道・歩道として利用できます。橋の形式も斜張橋・アーチ橋・吊橋・桁橋と多彩で、季節によつてはウォーターフェスティバル等も開催されているようです。観光ルートとしても親しまれています。

A black and white photograph of the Tatara Bridge, a cable-stayed bridge spanning the Seto Inland Sea between the islands of Honshu and Shikoku in Japan. The bridge features two tall, slender pylons supporting multiple stay cables that fan out to support the roadway. The background shows the calm sea and distant hills under a clear sky.

■おわりに

コロナ禍の影響で太地には
余り行けていません。
今は、健康維持のためゴル
フ、グラウンド・ゴルフ、ボケ
防止のためシルバークラブの開
幕クラブで暇をつぶしています